

# CLUB CUP 2026

## 2026年度 第5回埼玉県U15バスケットボール春季大会 実施要項

1. 大会名称 大会呼称 ▶ クラブカップ2026  
 (英語表記: Club cup 2026)  
 正式名称 ▶ 2026年度 第5回埼玉県U15バスケットボール春季大会  
 (英語表記: U15 SAITAMA BASKETBALL SPRING TOURNAMENT)
2. 主 催 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会
3. 主 管 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会 U15カテゴリー部会
4. 協 賛 株式会社モルテン、株式会社ミカサ
5. 期日会場 6月28日(日)男女1回戦 カミケンシルクドーム、タカハシソースエコーピア  
 7月 4日(土)男女2回戦 鴻巣市総合体育館、タカハシソースエコーピア  
 12日(日)男女準決勝・決勝 深谷ビクタートル  
 \* 参加チームの都合によって会場・開催日を変更する可能性があります。
6. 大会方式  
 (1) 支部トーナメントを勝ち上がった男女それぞれ4チーム、  
 SBDL(Winter Round)U14 1・2部所属によるトーナメント戦。ノックアウト方式。  
 ※「入替戦」の結果は反映させる。
7. 競技規則  
 (1) 2026バスケットボール競技規則(official Basketball Rules2026)による。  
 但し、1クォーター8分とする。  
 (2) マンツーマンディフェンスの基準規則による。  
 (3) ユニフォームは、2020年4月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会の最新のユニフォーム規則による。  
 (4) スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会実施委員会へ提出し、許可を得ること。  
 (5) 各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。  
 (6) その他、身につけるものは競技規則に準ずる。  
 ※ユニフォームからはみ出るアンダーウェアの着用は認めない。  
 (7) 原則として、組合せ番号が若いチームを淡色(白色)とするが、2回戦以降については、対戦する両チームの話し合いの上、変更しても良い。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認めるものとし、試合開始30分前までに大会運営本部に申し出て許可を得ることとする。  
 (8) 外国籍選手(JBA基本規程に基づく)の出場は、コート上5名のうち1名以内とする。
8. 参加資格  
 (1) 2026年度において、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会U15カテゴリーに「U15・クラブ」区分で登録したチームおよび競技者であること。(チーム登録は5月31日までに完了していること)  
 (2) 選手の年齢は、2011年(平成23年)4月2日から2015年(平成28年)4月1日までに生まれた者。  
 (3) 選手は、2026年5月31日(日)までにJBAに登録(移籍・追加登録も含む)されていること。  
 (※移籍については、埼玉県バスケットボール協会へ移籍申請書を提出し、承認されていること)  
 (4) 外国籍選手(JBA基本規程に基づく)の大会エントリーは1チームあたり2名までとする。

- (5)ベンチで指揮を執るコーチはJBA公認E級コーチライセンス以上の保持者がいること。  
 (6)ベンチで指揮を執るコーチは、試合前、スコアシートにサインする際、必ずJBA公認コーチ登録証を提示すること。  
 (7)チームを指揮するコーチが陽性者/濃厚接触者/体調不良者となり、コーチライセンス保持者が不在となった場合は「コーチ不在の場合の対応」により対応する。

【JBA ホームページ:指導者:各大会におけるコーチライセンスの適用について】

→ コーチ不在の場合の対応

([http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach\\_licenseStandard\\_info01\\_20170401.pdf](http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach_licenseStandard_info01_20170401.pdf))

- (8)チーム責任者は、年齢が2026年4月1日時点で20歳以上の者で、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。また、チームに帯同しチームの最終責任者として活動できる者であること。  
 (9)大会に参加する際は、TO基礎講習(eラーニング)修了者チーム内に4名以上いること。  
 試合のTOクルーのうち2名以上は、TO基礎講習を修了している者が担当すること。

\* 以下参加条件

	エントリー	ユニフォーム	次のラウンド	ライセンス (コーチ・レフリー)	大会運営
クラブカップ支部大会	4月14日	リバーシブル ユニフォーム	・上位4チームがU 15 クラブカップ県大会 へ進出	・毎節JBA公認E級ライセン ス以上のレフリーを帯同 させる。 ・JBA公認E級コーチライセ ンス以上の保持者が指 揮を執ること。	・大会中、役員(審判、MC、競技、総 務)として大会運営に参加する。
クラブカップ県大会	5月31日までエント リーされた選手が出 場可	ユニフォーム	本年度は、なし  2027年度 優勝チームは、8月下 旬行われる「関東大 会」に出場	・U15カテゴリーからレフ リーを派遣 ・JBA公認E級コーチライセ ンス以上の保持者が指 揮を執る。	・大会中、役員(審判、MC、競技、総 務)として大会運営に参加する。
一次予選(10月)	5月31日まで 中学3年生の移籍に つては、8月31日まで  * 移籍した選手は、 同一大会にエントリー していない場合のみ エントリーを認める	ユニフォーム	・上位8チームが最終 予選へ	・U15カテゴリーからレフ リーを派遣 ・JBA公認E級コーチライセ ンス以上の保持者が指 揮を執る。	・大会中、役員(審判、MC、競技、総 務)として大会運営に参加する。
最終予選(11月)	5月31日まで 中学3年生の移籍に つては、8月31日まで  * 移籍した選手は、 同一大会にエントリー していない場合のみ エントリーを認める	ユニフォーム	優勝チームがジュニア ウインターカップ出 場	・U15カテゴリーからレフ リーを派遣 ・JBA公認E級コーチライセ ンス以上の保持者が指 揮を執る。	・大会中、役員(審判、MC、競技、総 務)として大会運営に参加する。

## 9. チーム構成

- (1) エントリーメンバー数に上限はなし。試合当日のベンチメンバーは最大15名。  
この15名は、大会エントリーしているメンバーであれば、試合毎に入れ替えることができる。当日のベンチメンバーは、スコアシートへの記載を持って最終登録とする。
- (2) スタッフ6名は以内(コーチ、アシスタントコーチ、チーム責任者、マネージャー等)
- (3) スコアシートは、前試合のハーフタイム開始時まで記入をすること。
- (4) チームが選手の安全管理上の理由で、トレーナーのフロアでの活動を希望する場合は、所定の「トレーナー登録申請書」を試合当日に大会本部に提出する。

## 10. 大会エントリー

- (1) 本大会に参加する選手は、定められた手続きに基づき、大会エントリー手続きを行わなければならない。大会エントリーされていない選手は試合に出場してはならず、また試合前のウォーミングアップにも参加してはならない。
- (2) **公式大会(トーナメント優勝戦に成績が反映されるリーグ戦及び全国大会を含む)を通じて複数チームからの大会エントリーは認めない。**  
**※中体連の大会も含める。**
- (3) 本大会に出場する外国籍選手は、今後、FIBA 若年層国際移籍の申請が必須となる場合がある。

## 11. 申込方法及び期日

- (1) 本大会への出場権を得たチームは、TeamJBA を通じて参加申込手続きを行うこと。
- (2) **2026年6月6日(土)～ 6月13日(土)までに参加申込を完了すること。**

## 12. 大会参加料 チームエントリー10,000円 個人参加費1人1,000円

## 13. 組み合わせ

- (1)【方法】 大会事務局による責任抽選
- (2)【発表日】 **2026年6月19日(金)**
- (3)【発表方法】 **埼玉県バスケットボール協会HPに掲載**

## 14. 代表者会議

- (1) オンラインで実施する。
- (2)【実施日】 **2026年6月20日(土)19:00～**  
【会議URL】 該当チームにメールにて送付

## 15. 開会式 行わない。

## 16. 閉会式 行わない。

## 17. 表彰 優勝、準優勝、のチームを表彰する。

## 18. ベンチ 組み合わせ番号の若いチームがTOIに向かって右側とする。

## 19. 規律委員会 本大会における手続きや競技会等について、規律ガイドラインに定める手続きに沿って、大会規律委員会で速やかに対応する。

## 20. その他

- (1) 個人情報の取り扱いについて
  - A 大会関係者の健康状態の把握来場可否及び必要な連絡のためののみ利用する
  - B 個人情報保護法の法令において認められる場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に個人情報を提供することはない
  - C 提出書類に記載されたデータ(画像データ含む)は、主催者が大会運営のため大会プログラムや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提供することがある

- D 試合中継等での使用を目的として撮影された映像(対象として選手・応援者個人の肖像や横断幕等の製作物等を含む)の全部またはその一部(静止画を含む)は、公式メディア、テレビニュース、その他関連する現存または将来存在するであろうメディア等ならびに、大会主催者に指定された者(パートナー企業を含む)により製作する映像作品をはじめとした各種の販売物等で使用される場合があるため、使用目的にかかわらず、これにつき予め無償にて同意したものとみなす(なお、未成年の場合は保護者が同意したものとみなす)
- E 一個人のSNS、動画投稿サイトへの投稿を認めない
- (2) フロアレベルにおいての観戦について
- A いかなる理由があっても、フロアレベルで三脚を使用した撮影は認めない
- B いかなる理由があっても、フロアレベルに未就学児の入場は認めない
- (3) カメラ・ビデオでの撮影について
- A 会場責任者から許可された場所からのみ、カメラ・ビデオでの撮影は可とする(原則、2階席またはギャラリーから撮影すること)
- B いかなる理由があってもフラッシュの利用は認めない
- (4) 保険加入
- A 大会会場への往復移動中ならびに大会期間中に大会会場での負傷に備え、必ず保険へ加入すること(保険に加入していないコーチ・選手は大会に参加できない)
- B 各チームで加入手続きと有効期限の確認をしておくこと
- (5) 会場内は、互いに譲り合うとともに荷物の管理をする
- (6) ゴミは、各自・各チームで必ず持ち帰る
- (7) 社会情勢によって、レギュレーション、開催期間、順位その他に関して埼玉県バスケットボール協会の判断において変更されることがある
- (8) **ハーフタイムのアップは、次試合のチームが3分前までコートを使用することができる。1分30秒前まで、当該試合のチームがコートを使用することができる**